

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 5 部門第 3 区分

【発行日】平成 26 年 7 月 24 日 (2014.7.24)

【公開番号】特開 2013-47578 (P2013-47578A)

【公開日】平成 25 年 3 月 7 日 (2013.3.7)

【年通号数】公開・登録公報 2013-012

【出願番号】特願 2011-185650 (P2011-185650)

【国際特許分類】

F 2 5 B 13/00 (2006.01)

F 2 5 B 39/00 (2006.01)

【F I】

F 2 5 B 13/00 R

F 2 5 B 39/00 D

【手続補正書】

【提出日】平成 26 年 6 月 6 日 (2014.6.6)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0036

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0036】

温度調整装置 M は、図 2 に示すように、二系統の熱媒体循環回路 C c , C h、即ち、圧縮機 5 を共通にした第一冷凍サイクル C c c (熱媒体循環回路 C c) と第二冷凍サイクル C h c (熱媒体循環回路 C h) 備える。この場合、第一冷凍サイクル C c c は冷却側となり、第二冷凍サイクル C h c は加熱側となる。第一冷凍サイクル C c c は、圧縮機 5 の吐出口 分流部 P 第一調整弁 (電子膨張弁) 43 凝縮器 17 電子膨張弁 45 ヘッド 41 c 第一熱交換部 2 c (第一チューブ構成部 4 c ...) 合流部 42 c 合流部 J 圧縮機 5 の吸込口の経路で冷媒 (熱媒体) K が循環する。第二冷凍サイクル C h c は、圧縮機 5 の吐出口 分流部 P 第二調整弁 (電子膨張弁) 46 ヘッド 41 h 第二熱交換部 2 h (第二チューブ構成部 4 h ...) 合流部 42 h 電子膨張弁 47 蒸発器 18 合流部 J 圧縮機 5 の吸込口の経路で冷媒 (熱媒) K が循環する。図 3 は、温度調整装置 M をより具体化した回路で示したものであり、51, 54, 59 は圧力ゲージ、52, 56 は圧力スイッチ、53, 57 は膨張弁、55, 60 はストレーナ、58 はアキュムレータをそれぞれ示す。なお、図 3 において、図 2 と同一部分には同一符号を付してその構成を明確にした。

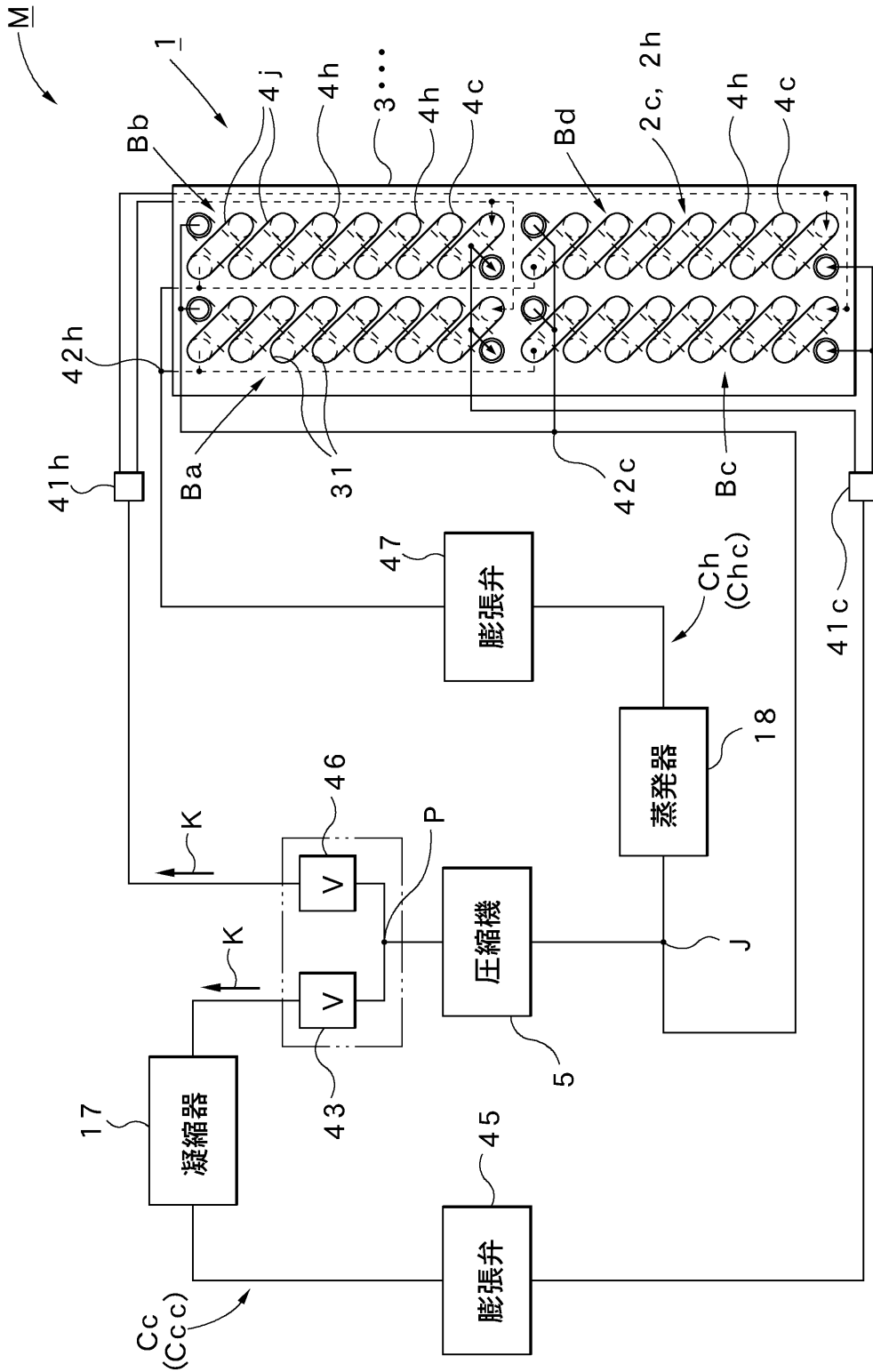
【手続補正 2】

【補正対象書類名】図面

【補正対象項目名】図 2

【補正方法】変更

【補正の内容】



【補正の内容】

【図 3】

